

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 6月 20日

事業所名 てらびあぼけっと 板橋駅前教室

保護者等数(児童数) 24 回収数 19 割合 79%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18件	件	件	1件		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	16件	2件	件	1件		
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12件	2件	1件	4件	事業所以外ですが、階段が少し危ないことエレベーターの開いている時間が短いことが、気になる時があります。	・ベビーカーでお越しになる方もいらっしゃいますので、帰り際にはエレベーターの開閉の補助をしたり、帰るタイミングを時間差にするなどして、危険を減らしてけるように工夫し、スタッフで周知していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	19件	件	件	件		
適切な支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	18件	件	件	1件		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17件	件	件	2件		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16件	1件	件	2件		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14件	2件	件	3件		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10件	件	4件	5件		
保護者への 説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19件	件	件	件	とても丁寧に説明してもらいました。	これから、引き続き丁寧な説明を心がけていきます。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	18件	件	件	1件		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	13件	1件	2件	3件		
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	19件	件	件	件		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18件	件	件	件		
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	16件	1件	件	2件	まだ参加できていないが、機会は設けられています。	開所一年未満で、開催頻度は少ないですが、今後定期的に参加していただける機会を増やしていきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	18件	件	件	1件		定期的な面談だけでなく、保護者様の必要に応じて、ご相談に対応させて頂くようにします。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19件	件	件	件		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	16件	件	1件	3件		新規の保護者様に、過去のお知らせをお配りするなど、周知に努めています。
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	18件	件	件	1件			

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	17件	件	件	2件		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16件	1件	件	2件		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	16件	2件	件	1件	・毎回「行くよ」と伝えると、進んで行きます。 ・嫌がったと思ったら、予定時間より早く行きたがったりしています。	児童発達支援事業所として、お子様が安心して通える場所となるように心がけていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	19件	件	件	件	・楽しそうに通って、どんどんスムーズに向かうので助かっています。	利用者様にご満足して頂けるように、日々努めて参ります。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 6月 20日

事業所名 てらびあぼけっと 板橋駅前教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6件	1件	・お子様の発達に合わせて、いくつかある指導訓練室を使い分けています。	セラピーを個室で行う意義、敢えて大部屋で行う意義を、説明するようにいたします。
	2 職員の配置数は適切であるか	7件	0件	・お子様の安全確保ができる人数配置しており、個別だけでなく、小集団にも対応した人数で行っています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6件	1件	・大部屋では集団活動/個室では個別のセラピーなど部屋ごとに役割分担をしています。 ・玩具など、できる限り所定の場所に片付けるよう棚などの整理を心がけています。	教室の外に急な階段があるため、掃りの際にお子様を急に飛びださないように見守りや必要に応じて手を繋ぐなどの対応を行っていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7件	0件	・玩具を出したままにしないようにしたりと、清潔を保つように心がけています。 ・各クールごとに清掃、消毒を行っています。 ・床に細かい部品が落ちていないか気を配っています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7件	0件	・ミーティングを開いて情報共有に努めています。 ・掲示板のシステムを用いて、疑問点の解決に努め改善につなげています。	毎月の個人目標と、教室目標をわかりやすく壁に掲示するようにしています。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5件	1件 該当なし1件	・今後、実施していく予定です。	・今回が初めてのアンケートの実施となりますので、結果をもとに今後の業務改善につなげていきます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3件	2件 わからない1件 該当なし1件		今後、ホームページに掲載する予定です。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0件	3件 わからない4件	・未実施	今後行っていく予定です。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4件	1件	・研修による機会を設けており、スーパーバイザーによる直接指導を随時行っています。	教室内での研修をより充実したものにしていくよう、機会を設けていくことを検討していきます。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6件	0件 どちらもいえない1件	・可能な限り、ニーズを聴取し計画に反映させるようにしています。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4件	1件 わからない2件	・所定のツールを使用していますが、ツールに記載されている以外のことも聞きし、アセスメントしています。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7件	0件	・適切に選択をし、具体的な支援内容で設定されるように工夫しています。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7件	0件	・セラピーを始める前に計画の内容をチェックしてから、プログラムを行うようにしています。	・更新された際には随時チェックしています。 ・計画からABAのプログラムに落とし込むことよってズレが生じることが無いように注意して行っています。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	7件	0件	・お子様に合わせてチームで確認し立案を行っています。	・担当制ではないので見発管が中心にプログラムを決めることもありですが、お互いに幅広く意見を出し合い立案していきます。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7件	0件	・プログラムの中身は定期的に更新しています。 ・同じ内容にならないように新しい課題も積極的に取り込んでいくようにしています。	・毎回同じ内容にならないように職員間での情報共有や、セラピーファイル及び連絡帳の確認なども怠らないよう引き続き行っていきます。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	6件	1件	・お子様の目的や主訴に合わせて、個別と集団の組み合わせを行っています。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7件	0件	・新たなプログラムを行う際には職員間で確認し、お子様にあった支援を心がけています。 ・集団活動では事前にリーダーを決めて行うなどの事前準備をしています。	・ご利用者様の人数、職員の数も増えていきますので、各お子様の特記事項を確認しセラピー内容を打ち合わせをする時間を確実に確保していきます。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7件	0件	・終礼時やその他の時間にその日のセラピーの様子の振り返りを行い、疑問点を解決し共有するようにしています。	気付きを通して、今後のセラピーの内容の変更やお子様に沿ったプログラムの向上につなげていきます。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7件	0件	・セラピーごとに記録を行い、特記事項などがある際は掲示板なども活用しながら正確な記録を心がけています。	
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7件	0件	・必要に応じてモニタリングを行い、お子様一人ひとりに合った計画の作成見直しを行っている。		

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	2件	1件 わからない3件 該当なし1件	サービス担当者会議はありませんが、併用している事業者さんと話をする機会を設けています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3件	1件 わからない2件 該当なし1件	・ご家族様に支援の必要なケースは相談支援員の方々と情報共有をし、子育て支援課とも連絡を取っています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0件	0件 該当なし7件		現在、該当するお子様はおりませんが必要に応じて、検討していきます。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0件	0件 該当なし7件		現在、該当するお子様はおりませんが必要に応じて、検討していきます。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7件	0件	・家庭連携を利用して園訪問をしたり、電話での情報共有も積極的に行っています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2件	1件 わからない4件	・必要に応じて就学支援シートの記載を行っています。	開所1年に満たないため、就学に送り出したお子様が一人しかいません。今後は就学に向けて送り出すお子様の人数が増えますので、ご依頼があれば移行支援を行ってまいります。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2件	1件 わからない4件		・現在、研修は行っていませんが今後必要に応じて研修の受講なども検討していきます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2件	1件 わからない4件		・家庭連携で訪問する機会がありますが「交流」の機会は少ないです。すでに園に所属しているのどのよう交流の機会を図っていけばよいか検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0件	3件 分らない4件		・現在は参加していません。今後、必要に応じて検討していきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7件	0件	・定期的な面談だけでなく、日ごろから短めの面談を多々行う等、情報共有の機会を多く設けるようにしています。また連絡帳やLineも積極的に活用し、共通理解を深めています。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	1件	0件 どちらともいえない 1件		・面談の際に家庭での関わり方をお伝えするようにしていますが、ペアトレの実施には至っていません、今後検討したいと思います。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5件	1件 わからない1件	・料金変更の際には早めにお伝えするようにし、分かりやすい説明を心がけています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7件	0件	・計画の説明は必ず行い、支援内容を事前に確認した上で同意を得るようにしています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7件	0件	・定期的に相談に応じることが出来るように、面談だけでなく電話やLine等も活用し必要な助言と支援に対応できるようにしています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7件	0件	・保護者会を実施しており、今後も定期的に開催する予定です。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7件	0件	・ご相談に対してはできるだけ直接お会いして対応したいと考えています。現在、児発管が中心となって行っていますが、今後は担当したセラピストでも行えるようにしていく予定です。	
37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7件	0件	・お知らせは必要に応じて配布しており、保護者会のお知らせや避難訓練実施の報告などをお伝えするようにしています。		
38	個人情報の取扱いに十分注意している	7件	0件	・情報が記載された書類などは、置く場所を決めて保管するようにしています。		
39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5件	0件 わからない2件	・お子様のこと(特にお困りごとについて)はお子様の前では話さないように、相談室を必ず利用しています。	・今一度、保護者様へのフィードバックの在り方を確認していきます。	
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0件	7件		・現在は実施していませんが必要に応じて検討していきます。	

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5件	2件	・地震など、緊急時を想定した訓練を実施しています。訓練を実施した後はミーティングを行い、反省や改善案の検討を行っています。	・マニュアルはありますが周知という部分では不十分ですので、保護者の方や職員間で周知・共有を図っていきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6件	1件		・非常時にお預かりしたお子様をどのように保護者様に安全にお引渡しをしていくのかについて、必要な情報や手段を話し合っています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6件	1件	・初回契約時に保護者様より聴取、ファイルに記載をし確認しています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5件	2件	・アレルギーの有無を把握し、職員全員に情報共有を行っています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7件	0件	・ヒヤリハットを作成した際は、概要と作成した旨を周知しファイルを確認するようにしています。	・気づきの機会を増やしていき、同じ事例が上がらないように職員同士で周知の機会を増やしていきます。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6件	1件	・あざや傷などがあつた際には複数人の職員で確認を行うようにしています。	・虐待研修等、研修の機会がある場合には積極的に参加し、職員間で共有していきます。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4件	3件	・お子様が活動や課題から離れてしまった際の、対応について、身体拘束とならないような職員の動きを、日々話し合うようにしています。	・今一度、やむを得ず、身体拘束が必要な要件、場面について話し合い、職員間で虐待防止について、再確認をしています。